

モニターアームフレキシブルタイプ 取扱説明書

目次

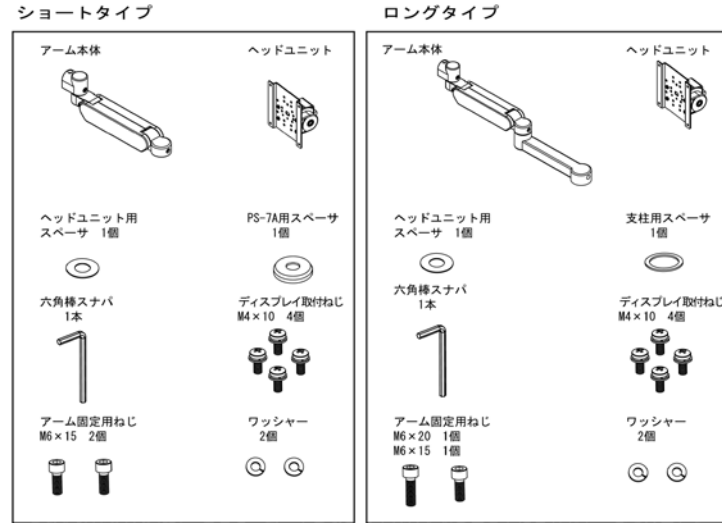
商品構成	1
安全にお使いいただくために	2
カベ・柱ビス止め用ブラケットの取付け方	3
ベースビス止め用ブラケットの取付け方	4
テーブルランプ用ブラケットの取付け方	5
アームを取付けブラケットに付ける	6
ヘッドユニットを液晶ディスプレイに付ける	7
液晶ディスプレイをアームに付ける	7

SUS株式会社

ML48-24-0

このたびはSUS(株) モニターアームをお買い上げいただきまことにありがとうございました。正しくお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。お読みになったあとは、必ず保管してください。

商品構成



-1-

安全にお使いいただくために

- この製品は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不具合がありましたら、お買い上げの販売店にご連絡下さい。
- お客様または第三者がこの製品の劣用、誤用、使用中に生じた故障、その他不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上損害賠償が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- この製品は付属品を含め、改良のため予告なく変更することがあります。

絵表示について

この取扱説明書には、安全にお使いいただくためのいろいろな絵表示をしています。その表示を無視して、誤った取り扱いをすることによって生じる内容を次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をよくお読みください。

- 警告** 人が死亡または重傷を負う恐れがある内容を示しています。
- 注意** 人がけがをしったり財産に損害を受ける恐れがある内容を示しています。

絵表示の意味 (絵表示の一例です。)

- 記号は、気を付ける必要があることを表しています。**
- 記号は、してはならないことを表しています。**
- 記号は、しなげられないことを表しています。**

警告

風通しの悪い場所、ほこりや湿気が多い場所、油煙や蒸気の当る場所、水などの液体のかかる場所には設置しないで下さい。火災や感電の原因になります。

可動部への注油は、行わないで下さい。油がディスプレイ内部にはいると、火災の原因になります。

注意

- モニター（アーム）を動かすときは、周囲に人がいないこと、物がないことを確認して、本体を支えながら静かに動かして下さい。
- 直射日光の当たる場所や暖房器具の近くなど、高温になる場所には設置しないでください。発熱や発火の原因になることがあります。
- コンセントやコンピュータ等機器への接続は、本機を設置したあとで行ってください。コードやケーブルが引っかかり、落としたり、倒れたりしてけがの原因になることがあります。
- ぐらついたり、傾いた台（机）には設置しないでください。落ちたり、倒れたりすると、けがの原因になることがあります。
- 設置時は、本機をしっかりと持ってください。落としたり、倒れたりすると、けがの原因になることがあります。
- 固定部（取付ブラケット）およびアームと取付ブラケットの結合部のネジがゆるんでいるかを確認してください。ネジがゆるんでいると、落ちたり、倒れたりしてけがの原因になることがあります。
- 指をはさまないように気をつけてください。
- 改造や分解はしないでください。また、お客様による修理はしないでください。火災や感電、けがの原因になることがあります。
- モニター（アーム）に物引っ掛けたり、上から押さえたりしないでください。倒れたり、破損してけがの原因になることがあります。
- 次のようなところには取り付けしないでください。落ちたり、倒れたりすると、けがの原因になることがあります。
 - ・板厚が薄いところ・クランプが奥まで押し込めないところ（掛りが浅い）
 - ・横向きや下向きになること
 - ・強い衝撃や振動を及ぼさないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因になることがあります。
- 壁取付用ブラケットの設置について
カベ・柱ビス止め用ブラケットを設置する壁面は、液晶ディスプレイと取付ブラケット等の総合重量に長期間十分耐え、また地震や想定される振動やアームを動かすときに加わる外力に十分耐えうる施工を行ってください。設置の際は専門の作業者が取付けを行って下さい。
- 誤った取付を行った場合、液晶ディスプレイが落下して破損の原因になります。カベ・柱ビス止め用ブラケットを設置後、壁取付ブラケットを撤去しますと、壁面に取付ねじの穴やアンカーボルトが残りますのでご了承ください。液晶ディスプレイを長期間ご使用になれますと、液晶ディスプレイの熱や空気の流れて壁が変色することがありますのでご了承ください。
- 取付不備、取扱不備による事故、損傷については、当社は責任を負いません。

-2-

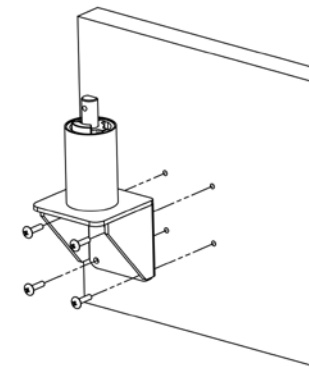
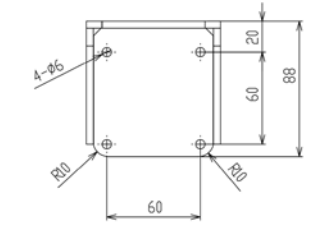
カベ・柱ビス止め用ブラケットの取付け方

注意

- 壁取付用ブラケットの設置について
カベ・柱ビス止め用ブラケットを設置する壁面は、液晶ディスプレイと取付ブラケット等の総合重量に長期間十分耐え、また地震や想定される振動やアームを動かすときに加わる外力に十分耐えうる施工を行ってください。設置の際は専門の作業者が取付けを行って下さい。
- 誤った取付を行った場合、液晶ディスプレイが落下して破損の原因になります。カベ・柱ビス止め用ブラケットを設置後、壁取付ブラケットを撤去しますと、壁面に取付ねじの穴やアンカーボルトが残りますのでご了承ください。液晶ディスプレイを長期間ご使用になれますと、液晶ディスプレイの熱や空気の流れて壁が変色することがありますのでご了承ください。

各種の壁に対応する市販のアンカー類及びねじ等を4本用意してください。上記の壁取付ブラケットの設置についての注意事項をよくお読みの上、液晶ディスプレイの壁面への適切な設置場所を決めてください。壁取付ブラケットの取付け寸法は図のように設定されています。図に従って壁面にアンカー処理・下穴処理等を必要に応じて行ってください。

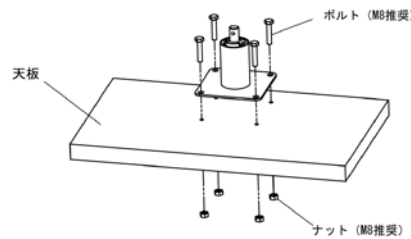
取付け寸法図



-3-

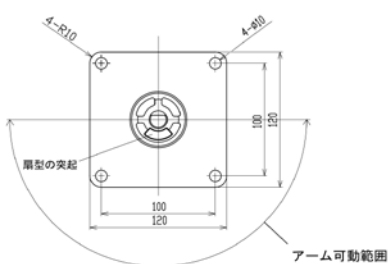
ベースビス止め用ブラケットの取付け方

天板に対応するねじ等を4本（M6またはM8ボルトとナット：推奨）用意してください。卓上用取付ブラケットの取付け寸法は図のように設定されています。図に従って下穴処理等を必要に応じて行ってください。取付けは、取付けブラケットと天板を挟むようにボルトとナットでしっかり固定してください。



取付け寸法図
天板に取付ける際には、アームの可動範囲の向きに注意してください。（扇型の突起がある方向が可動範囲方向になります。）

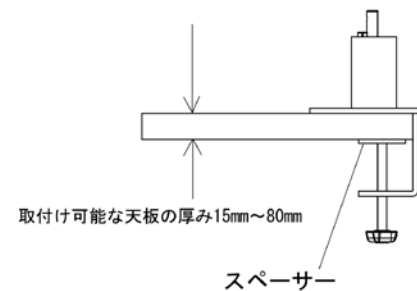
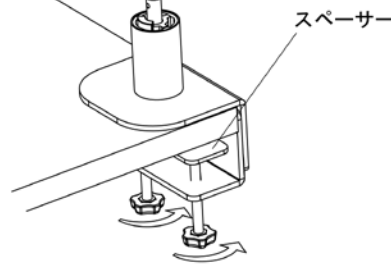
ベースビス止め用



-4-

テーブルランプ用ブラケットの取付け方

テーブルランプを奥まで押し込み、机（台）にしっかりと固定してください。台（机）の傷防止のため付属のスペーサをお使いになってください。

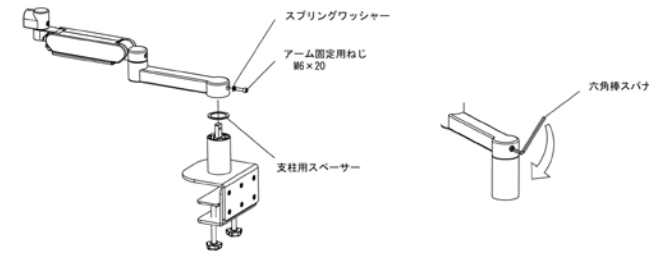


-5-

アームを取付けブラケットに付ける

取付けブラケットに支柱用スペーサーを図のように取付けます。アームを取付ブラケットの軸に穴位置を合わせて差込ます。アーム固定用ねじとスプリングワッシャーをアームに差し込み付属の六角棒スナバでしっかりと固定してください。

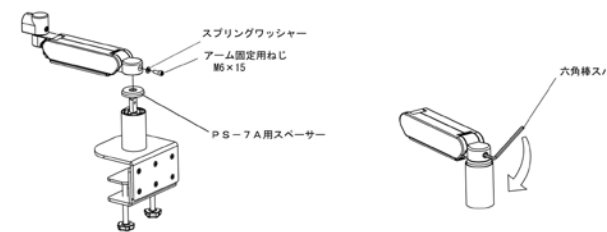
※製品の構造上、アーム本体の関節部に隙間が発生いたしますが機能的な問題はございません。



アームを取付けブラケットに付ける

取付けブラケットにスペーサーを図のように取付けます。アームを取付ブラケットの軸に穴位置を合わせて差込ます。アーム固定用ねじとスプリングワッシャーをアームに差し込み付属の六角棒スナバでしっかりと固定してください。

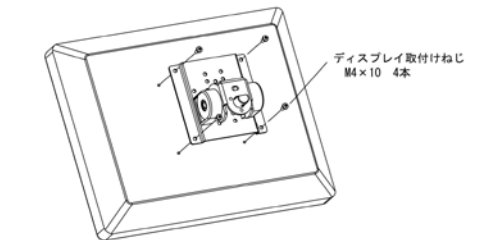
※製品の構造上、アーム本体の関節部に隙間が発生いたしますが機能的な問題はございません。



-6-

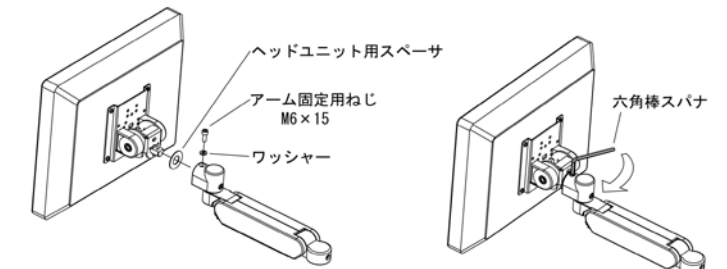
ヘッドユニットを液晶ディスプレイに付ける

お使いの液晶ディスプレイの取扱説明書と併せてお読みください。作業をするときは、液晶ディスプレイを傷つけないように柔らかい布などを水平なところに敷いてください。付属のディスプレイ取付ねじ4本で液晶ディスプレイとアームを取付けます。



液晶ディスプレイをアームに付ける

液晶ディスプレイにヘッドユニット用スペーサーを取り付けアームに差し込みます。ワッシャーとアーム固定用ねじで液晶ディスプレイを固定します。ねじを締め付ける時は付属の六角棒レンチをお使いください。



-7-